

タスク管理ツール Jooto、「IT 導入補助金 2022」対象ツールに認定 中小企業のタスク管理の DX に最大 50%の補助金が申請可能

- 補助金の対象となる導入後の伴走をセットにしたコンサルティングプランを新設 -

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922）は、運営するタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」（ジョートー）が、経済産業省が実施する「IT 導入補助金 2022」の対象ツールに認定されたことをお知らせいたします。これにより、対象となる中小企業・小規模事業者が「Jooto」を導入する際、導入費用の最大 50%分の補助金を申請することが可能になりました。

さらに、専任の担当者が年間を通して導入から活用を伴走する「コンサルティングプラン」の提供を 2022 年 8 月 31 日（水）より開始いたしました。

また、IT 導入補助金の活用をテーマとしたセミナーを、「Jooto」と同様に「IT 導入補助金 2022」の対象ツールであるバックオフィス支援クラウド ERP システム「ジョブカン」を提供する株式会社 DONUTS（東京都渋谷区、代表取締役：西村啓成）と 2022 年 9 月 12 日（月）に共催いたします。



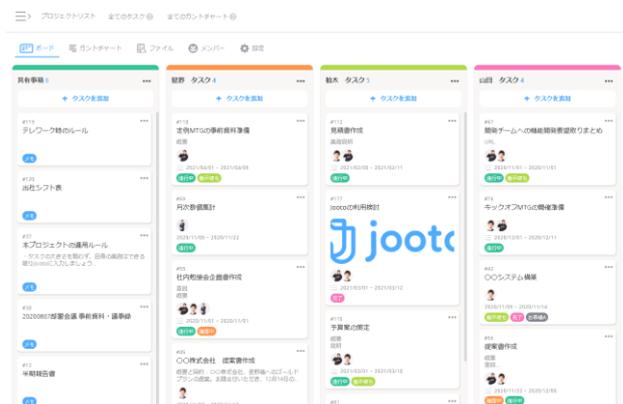
Jooto コンサルティングプランについて <https://www.jooto.com/consulting-plan>
共催セミナー申込フォーム <https://tayori.com/q/jootoseminar/detail/375065/>

Jooto 活用で中小企業の課題解決をさらに促進

タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」は、現在 30 万人以上のユーザーにご利用いただいています。登録組織規模別では、約 9 割(*)が従業員数 300 名以下の中小企業です。誰でも簡単に使える直感的な操作性や国産サービスならではの丁寧なサポートが特長で、中小企業が抱える「IT ツールに苦手意識がある」「DX を進める担当者がいない」「部門を横断して使いこなせず定着しない」といった課題解決に適していると考えています。

そして、Jooto 活用によりシンプルにタスクを管理していくことが、中小企業の生産性向上につながると考えております。そこで、経済産業省の「IT 導入補助金 2022」の対象ツールとして申請し、認定されました。「Jooto」は「IT 導入補助金 2022」通常枠 B 類型の認定ツールとなり、対象となるプラン（後述）は導入費用の最大 50%かつ 150 万円～450 万円以下の補助を受けることが可能です。

(*)2022 年 4 月以降の登録組織における割合(個人利用は除く)。アクセス解析ツール「mixpanel」のデータによる推計(2022 年 8 月末時点)



【IT 導入補助金とは】

中小企業・小規模事業者が自社の課題やニーズに合った IT ツールを導入する経費の一部を補助することで、業務効率化・売上アップをサポートする制度です。

自社の強み・弱みを認識、分析し、把握した経営課題や需要に合った IT ツールを導入することで、業務効率化・売上アップといった経営力の向上・強化を図ることを目的としています。

IT 導入補助金 2022 について <https://www.it-hojo.jp/>

導入から継続活用までを年間でサポートするコンサルティングプラン

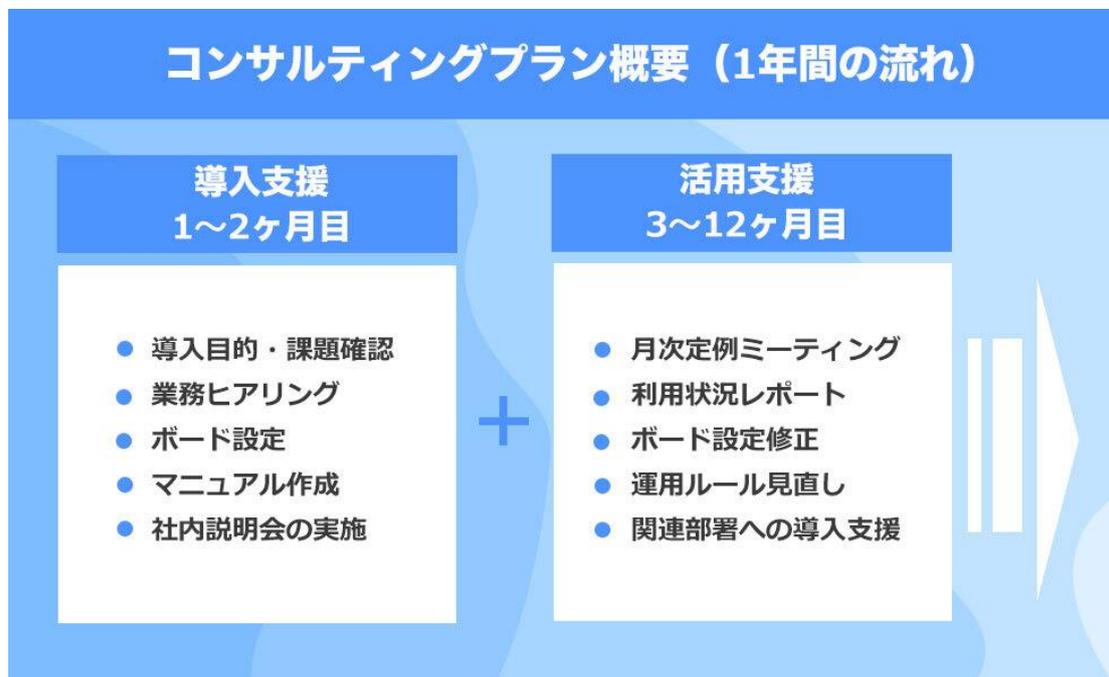
今回の IT 導入補助金の対象となるのは、法人向けの**エンタープライズプラン**（40 ライセンス以上）、導入時の定着支援を行う**導入支援プログラム**（40 ライセンス以上）、そして今回新たに開発した**コンサルティングプラン**（10 ライセンス以上）の3つです。

Jooto 料金プランについて <https://www.jooto.com/pricing/>

導入支援プログラムについて <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001188.000000112.html>

コンサルティングプランは、「Jooto」の全機能をご利用いただける法人向けのエンタープライズプランに、専任コンサルタントによる導入・活用の年間サポートが追加された新プランです。導入時におけるチーム内の実施メンバーへの説明・指導を Jooto の専任コンサルタントが支援（代行）し、その後も年間を通して伴走します。平時よりお客様の状況に合わせた継続運用をとともに実現することで、組織の課題解決やプロジェクトの成功を支えます。

◆Jooto コンサルティングプランについて：<https://www.jooto.com/consulting-plan>



PR TIMES が実施したタスク管理ツール利用に関する調査(*)によると、Jooto は「価格」、「担当者の対応」、「利用定着までの期間」の3項目において、他サービスを含めた全体平均に比べて高く評価をいただいています。コンサルティングプランは、IT 導入補助金の活用により価格面でさらに導入しやすくなっていることに加え、専任スタッフによるサポートで対応面、定着のはやさも強化されており、従来以上に Jooto の特長を実感いただけるプランとなっています。

(*)調査概要

■調査期間：2022年2月25日（金）～2022年3月1日（火）

■調査委託先：株式会社 H.M. マーケティングリサーチ

■調査対象：20代から50代のインターネット利用者の内、以下条件をすべて満たす882名

- ・勤務先の従業員数が10名以上である
- ・該当職種*のいずれかに従事している（*エンジニア、フロント、情報システム・保守・運用、バックオフィス）
- ・システム導入へ関与している（選定関与または情報提供）
- ・プロジェクト/タスク管理ツールを利用している（専用ツールやスケジュール管理ツール）
- ・該当ツール*のいずれかを有償使用中である

(*Jooto、Backlog、Trello、Redmine、Asana、Jira Software、Wrike、Notion、Taskworld、Microsoft Planner)

■有効回答数：882

■調査方法：インターネット調査

■調査主体：PR TIMES

ジョブカンを提供する株式会社 DONUTS と共催セミナーを実施

Jooto と同様に「IT 導入補助金 2022」の認定ツールであるバックオフィス支援クラウド ERP システム「ジョブカン」を提供する株式会社 DONUTS と共催セミナーを実施します。

本セミナーではまず IT 導入補助金について分かりやすく解説し、「ジョブカン」「Jooto」の導入における IT 導入補助金の活用方法についてお話をさせていただく予定です。「条件や申請方法がよく分からない」「どのくらいの金額が戻ってくるのか知りたい」という方、現状の業務効率や生産性に課題感をお持ちの方はぜひご参加ください。

テーマ：『IT 導入補助金活用による DX はじめの一步』

主催：株式会社 PR TIMES、株式会社 DONUTS

日時：2022年9月12日（月）14:00～15:00

開催形態：オンライン（Zoom での開催）

申し込み：下記 URL よりお申し込みください

<https://tayori.com/q/jootoseminar/detail/375065/>

IT導入補助金活用による DXはじめの一步

無料オンラインセミナー

9.12 月 14:00-15:00



株式会社PR TIMES
執行役員 Jooto 事業部長
山田真輔



株式会社DONUTS
ジョブカン事業部
岡村 孝和

 **ジョブカン**

【ジョブカンについて】

「ジョブカン」シリーズは、ジョブカン勤怠管理を始めとし、経費精算・ワークフロー・採用管理・労務 HR・給与計算・会計・BPO・見積/請求書の 9 サービスからなる、バックオフィス業務を効率化するクラウド ERP サービスです。企業の創業期から成熟期まであらゆるステージ・規模に対応しており、現在 150,000 社以上が利用しています。点在する各領域を効率化しながら、システム・データの一元化を進めることで大きな効果を生むことができるサービスです。

公式サイト：<https://all.jobcan.ne.jp/>

担当者の声

株式会社 PR TIMES 執行役員 Jooto 事業部長 山田真輔

仕事の段取りを変え、アウトプットに変化を加えていく工程を「Jooto」では支援してきました。導入いただいた企業の皆様と、特に今年度 5 月末にサービスを開始した導入支援プログラムにて、スタート期間をご一緒した企業の皆様と同じ目線で仕事に向き合いました。起こすことができた変化は大小ありますが、着実に前へ進む一歩を共に歩んだと感じています。その変化を一時的、一過性のものにするのではなく、継続的に起こしていくために、今回新規プランを提供開始することに決めました。小さいかもしれませんが、大事な一つひとつの行動・変化をお客様と共に起こしていきます。



タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」について

Jooto は、クラウド型のタスク・プロジェクト管理ツールです。『誰でも、簡単に、直感的に使えるツール』として、シンプルでユーザーフレンドリーなインターフェースを特長とし、チームにおける業務・案件・プロジェクト管理や情報共有をスムーズにします。

30 万人を超えるユーザーの皆様には様々なシーンで活用いただいております。4 名以内の少人数チームであれば、無料で全機能をご利用いただけます。

メンバーのやるべきことや進捗が明確になれば安心感が生まれ、チームの一体感が醸成してパフォーマンス向上にも繋がる。Jooto は、あらゆるユーザーのプロジェクトが成功し、その成功体験を経てすべての人の生活がより充実したものとなる世の中の実現を目指します。

（運営：PR TIMES）



HP：<https://www.jooto.com/>

App Store：<https://itunes.apple.com/jp/app/id1071508384>

Google Play：<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.jooto.app>



株式会社 PR TIMES について

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション： 行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ
会社名： 株式会社 PR TIMES (東証プライム 証券コード：3922)
所在地： 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F
設立： 2005年12月
代表取締役： 山口 拓己

事業内容： - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
- 広報・PR の効果測定サービス「Web クリップング」 (<https://webclipping.jp/>) の運営
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR 支援の実施
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営
- クラウド情報整理ツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営、等
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
- Web ニュースメディア運営、等
URL： <https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES